

# 東京都立大学におけるローカル5G環境について

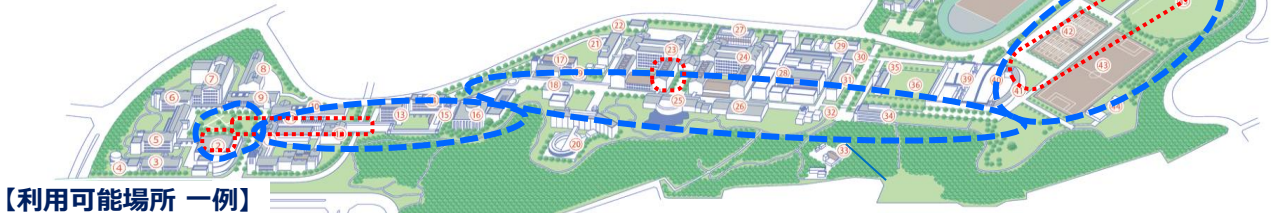
28GHz帯及び4.7GHz帯（下記参照）それぞれの電波特性を組み合わせ、南大沢キャンパス・日野キャンパスの広範囲を効率的にカバーしています。

## 1 南大沢キャンパスにおける電波カバーエリア（イメージ）

【凡例】

電波カバーエリア  
4.7GHz帯

電波カバーエリア  
28GHz帯



【利用可能場所 一例】



講堂大ホール



小ホール



インフォメーションギャラリー



8,9号館通路



11,12号館教室



屋外エリア



## 2 日野キャンパスにおける電波カバーエリア（イメージ）

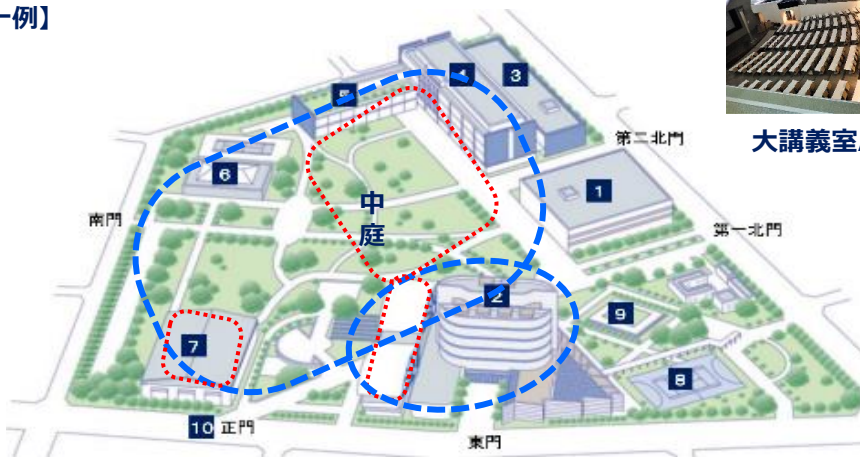
【利用可能場所 一例】



屋外エリア



体育館



大講義室A



大講義室B



ギャラリー



講義室

【参考】周波数帯（28GHz帯及び4.7GHz帯）の特徴等

	特徴	整備内容
28GHz帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 伝送量が非常に大きく、特定の方向に向けた大容量配信に適している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研究室や講堂大ホール等の一部に設置</li> <li>● 2021年1月より運用開始</li> </ul>
4.7GHz帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 28GHzと比較してエリアのカバー範囲が広く、遮蔽物に強い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャンパスの広範囲に設置</li> <li>● 2021年3月より運用開始</li> </ul>